HEAD
Home & Environment Advanced Design

一般社団法人HEAD研究会
フロンティアTF

Frontier TF ANNUAL REPORT 2012

目次

１. 理念

２. 目標

３. 業績

４. 事業

　　初回
　　第二回
　　第三回
　　最終回

５. 委員長メッセージ　嶋田 洋平

６. 登壇者コラム　青木 純

７. 学生レポート

８. 財務セクション

　　初回
　　第二回
　　第三回
　　最終回

９. 協賛企業

１０. 組織概要

フロンティアのその先へ。

２．目標
U-30会員
２００人
増員

3．業績

来場者総数

587名

入会者総数※

30名

※当日入会または２週間以内に入会した人数

学生参加者総数

264名

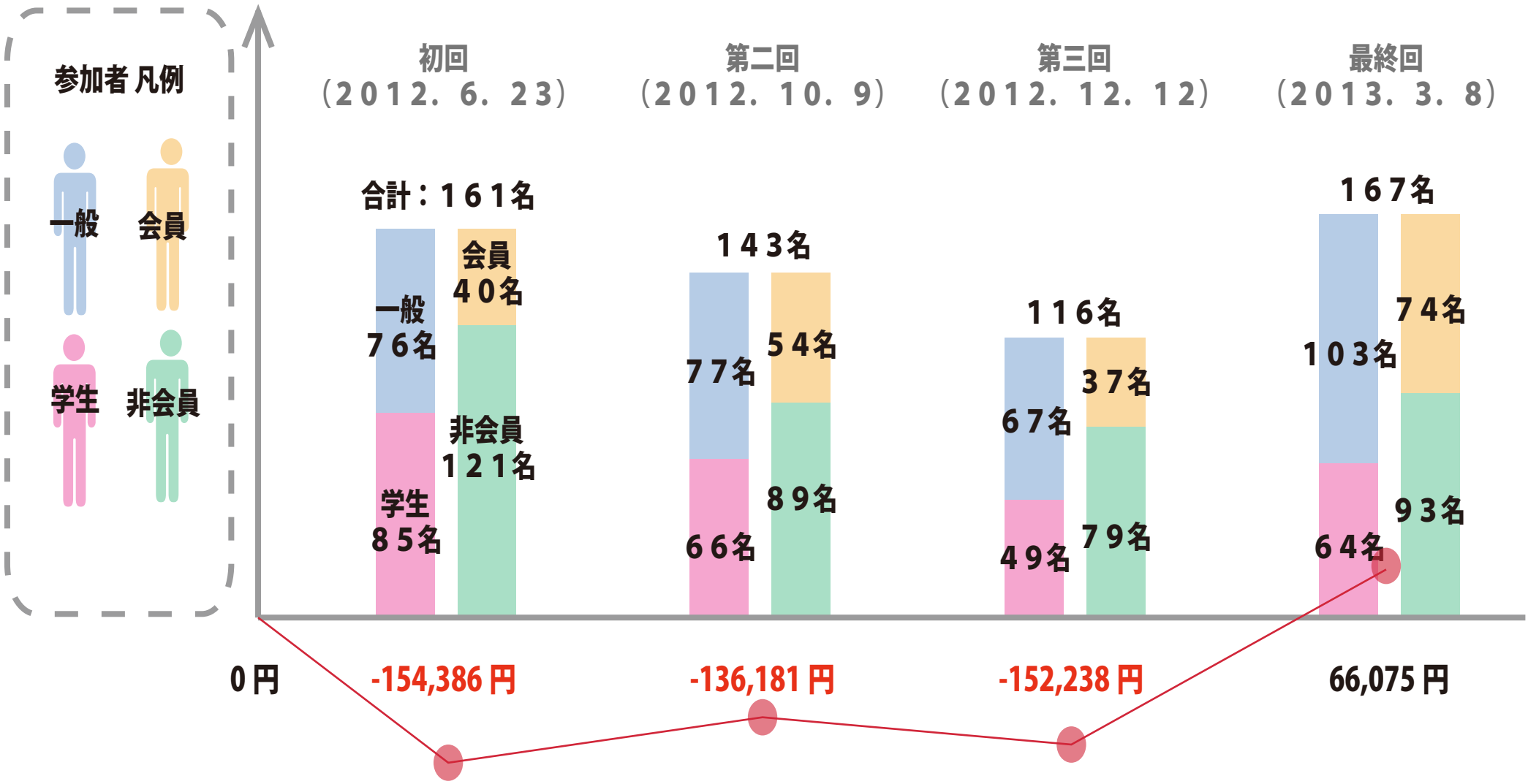
USTREAM総視聴数

548名

2013年3月１７日現在

事業収支

+66,075円



フロンティア２０１２グラフ

4. 事業

連続シンポジウム

「七つの予言」その先の建築

松村秀一の「七つの予言―２０２５年の住宅と産業―」と題された過去のレクチャーの提言をベースに、全四回の連続シンポジウム『「七つの予言」その先の建築』を開催しました。

このシンポジウムは、建築設計という枠にとらわれること無く、建築、不動産といった幅広い関連業界はもちろん、物流、小売り物販といった、一見、建築とは、無関係と思われてきた他の産業の第一線で活躍される方々をお招きし、縮小へ向かう我が国の社会の中で、大きな転換期を迎える私たちの業界に、新たな産業を切り開く若い世代の人材育成と人的交流によるネットワーク形成に寄与するため、HEAD 研究会フロンティアタスクフォースが企画したものです。

初回　「世界の建築構法はISRUへと向かう』

2012.6.23
明治大学アカデミーコモン

ゲストパネラー

小嶋　一浩
シーラカンスアンドアソシエイツ パートナー
横浜国立大学大学院建築都市スクール
“Y−GSA” 教授

松原　弘典
北京松原弘典建築設計公司主宰
慶應義塾大学准教授
HEAD 研究会　国際化 TF 委員

小渕　祐介
東京大学 G30 特任准教授

ホスト
松村　秀一
東京大学大学院教授
HEAD 研究会 副理事長

モデレーター
清家　剛
東京大学大学院准教授
HEAD 研究会 国際化 TF 委員長

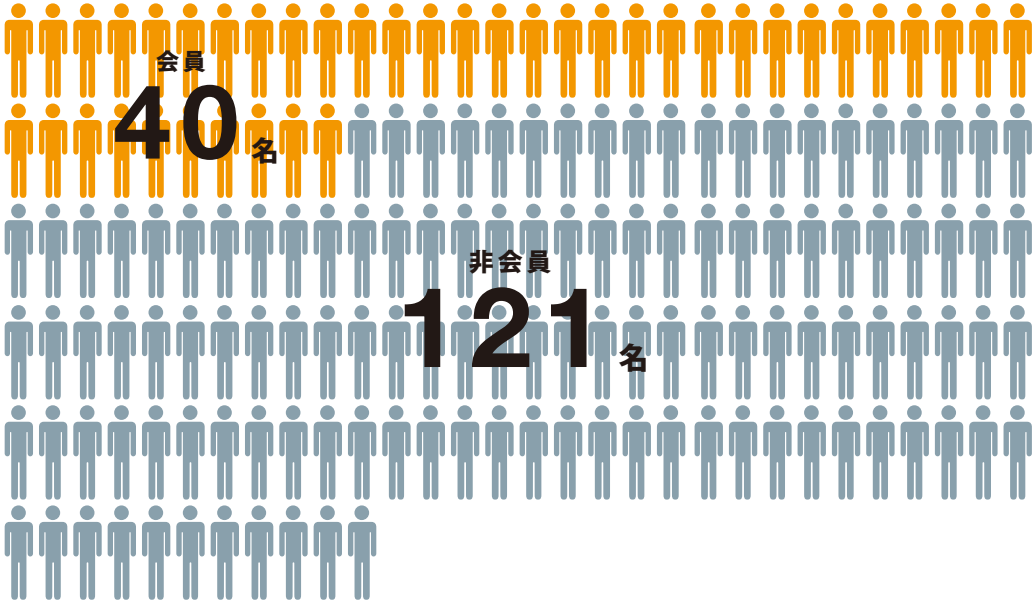
中国をはじめとしたアジアで活躍する建築家をお招きし、成長するアジアの建築現場でグローバルに今なにがおこっているのかを明らかにします。その一方で、宇宙建築開発における重要なテーマの一つである、現地の資源を活かして建てる**ISRU**。似たような状況が今世界のさまざまな地域でもテーマになっています。地球上でおこる、相反する二つの事象を行き交う建築家の活動を通じて、この先の建築の作られ方について、デザインを通じて建設資材の面から考えました。

日時：２０１２年６月２８日（木）
18:00〜

場所：明治大学駿河台キャンパス
アカデミーコモン

来場者数：161名

協賛：
ジェイプリント株式会社
株式会社エコハウス
株式会社市萬



来場者数
161名

入会者※
9名
※当日入会または２週間以内に入会した人数

参加学生
85名

参加校

千葉大学	１９名
東京大学	１８名
明治大学	７名
東洋大学	６名
首都大学東京	５名
慶応大学	４名
早稲田大学	４名
横浜国立大学	３名
	など

USTREAM視聴数
232名
2013年3月１７日現在

事業収支
-￥154,386

第二回 『出職は公共交通でやってきて、部品はネコやカンガルーが持ってくる』

2012.10.9

3331 Arts Chiyoda

ゲストパネラー

瀬戸　欣哉
株式会社 K-engine 代表取締役社長

吉里　裕也
株式会社スピーク共同代表
東京R不動産」ディレクター

ホスト
松村　秀一
東京大学大学院教授
HEAD 研究会 副理事長

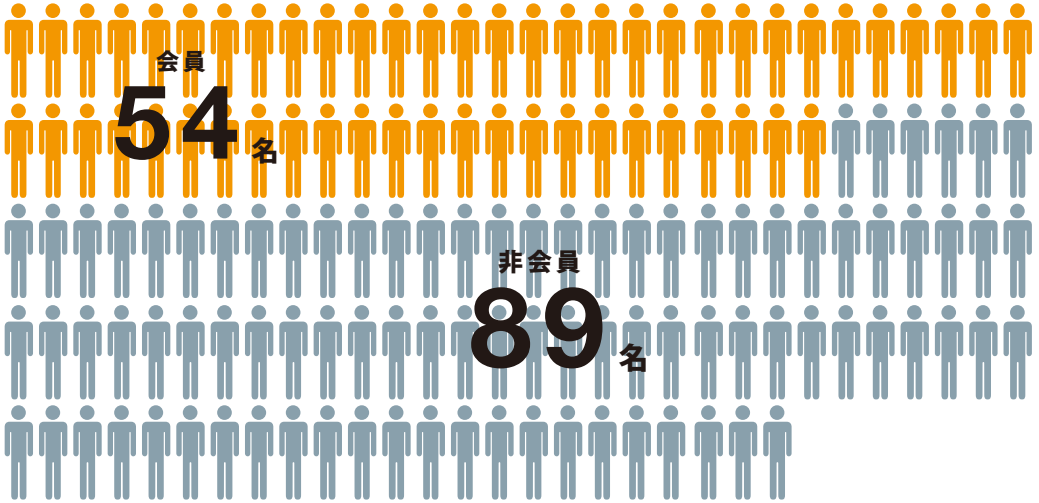
モデレーター
林　厚見
株式会社スピーク共同代表
東京R不動産」ディレクター

建材の流通の仕組みが変わってきました。職人のあり方も変わってきました。
建築資材のワンストップ流通システムの構築で新たなニーズの創出を目指すK-engine、ユーザーDIYのリノベーションの素材や方法につい情報発信を行う東京R不動産TOOLBOX。これからの建材流通の新しい可能性や、セルフビルドの時代の建材と利用方法の情報発信やビジネス展開について考えました。

日時：２０１２年１０月９日（火）
場所：３３３１ Arts Chiyoda コミュニティスペース

来場者数：143名

協賛：
ジェイプリント株式会社
株式会社エコハウス
株式会社市萬
株式会社リビタ



来場者数
143名

入会者※
4名
※当日入会または２週間以内に入会した人数

参加学生
66名

参加学生所属校

千葉大学	１６名
東京大学	９名
早稲田大学	４名
工学院大学	４名
明治大学	３名
ICS	２名
日本大学	２名
	など

USTREAM視聴数
125名
2013年3月１７日現在

事業収支
￥18,205

第三回 『小旦那は触覚を発達させ、自給自足の空間認識が領域を形作る』

2012.12.12

３３３１Arts Chiyoda

ゲストパネラー

関根　真司
学研 DIY 雑誌「ドゥーパ！」統括編集長

三浦　丈典
設計事務所スターパイロッツ 代表

青木　純
株式会社メゾン青樹 代表

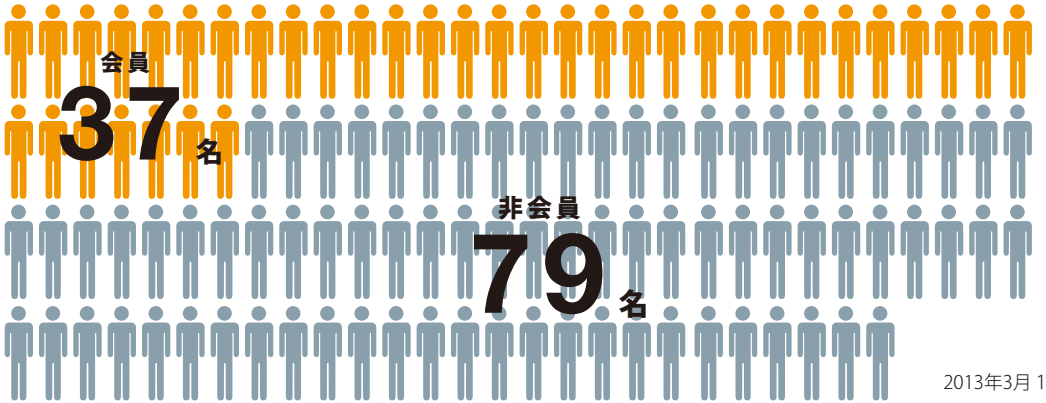
ホスト
松村　秀一
東京大学大学院教授
HEAD 研究会 副理事長

モデレーター
島原　万丈
一般社団法人リノベーション住宅推進協議会
HEAD研究会 リノベーションTF 委員

ストック型社会を迎え建物の新築数の減少は、新築クライアントの要求水準をどんどん高める可能性があります。一方でセルフビルドや DIY の普及によって、居住空間は使い手であるユーザーによるカスタマイズがあたりまえになってくるかもしれません。そんな中、DIY の情報の最前線はどうなっているのか。クライアント要求の高まりに建築家は具体的にどう答えていけるのか？自分好みの住まいをもっと簡単に手に入れる仕組みはどのように実現できるのか？このような状況の中で建築は、建築のデザインは、住まいはどう変わっていくのか？建築家はどう関わっていくべきなのか？来場者のかたがたも一緒になって考えました。

日時：２０１２年１２月１２日（水）
場所：３３３１ Arts Chiyoda コミュニティスペース
来場者数：１１６名

協賛：
株式会社リビタ
瀬戸建設株式会社
株式会社NENGO



2013年3月１７日現

来場者数
116名

入会者※
3名
※当日入会または２週間以内に入会した人数

参加学生
49名

参加学生所属校

千葉大学	１４名
東京大学	８名
東京都市大学	６名
工学院大学	４名
明治大学	４名
日本大学	３名
	など

USTREAM視聴数
111名
2013年3月１７日現在

事業収支
-￥16,057

最終回

『人は伸びやかな空間で目を閉じ、勉強机だった製品はふかふかのソファになる』

2013.3.8

３３３１ Arts Chiyoda

ゲストパネラー

曽我部　昌史

神奈川大学 教授
株式会社 みかんぐみ共同主宰

内山　博文

株式会社 リビタ 常務取締役

清水　義次

株式会社アフタヌーンソサエティ 代表取締役
HEAD 研究会 常務理事

ホスト

松村　秀一

東京大学大学院教授
HEAD研究会 副理事長

モデレーター

大島　芳彦

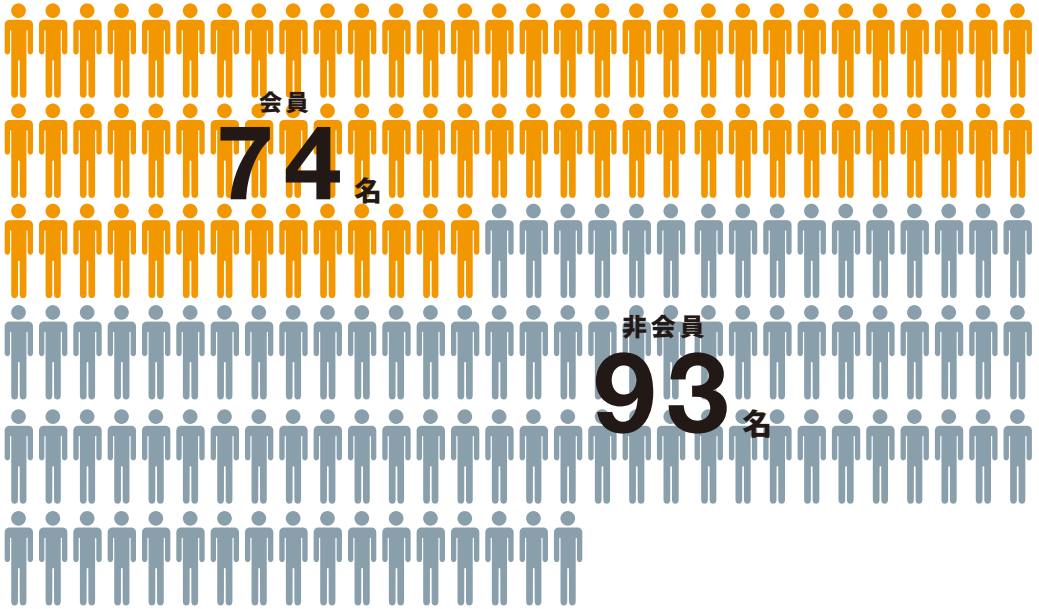
株式会社ブルースタジオ 専務取締役
HEAD研究会 リノベーションTF委員長・理事

今すでにそこにある空間をどのように使うのか、すでにそこにあるものの価値をどう引き出して行くのか。ユーザーに使い方を規定するような空間ではなく、より魅力的なソフトを、空間の中に盛り込むことが重要になってきています。リノベーション事業の最前線で活躍する不動産デベロッパー、都市のリソースをリサイクルするという手法で既存のまちの資源に新しい価値を見立てる建築家、家守の手法を現代に活かしてリノベーションによるまちづくりを推進するプロデューサー。人口減少により増えて行く余剰空間をどのように魅力的に再生するか、そのために建築家になにができるのかを考えました。

日時：２０１３年3月8日（金）
場所：３３３１ Arts Chiyoda コミュニティスペース

来場者数：１６７名

協賛企業：
株式会社クルーズ　瀬戸建設株式会社
株式会社ネクスト　株式会社リビタ
日本化工機材株式会社



来場者数

167名

入会者※

14名

※当日入会または２週間以内に入会した人数

参加学生

65名

参加学生所属校

千葉大学	9名
東京都市大学	7名
日本大学	6名
東京大学	5名
早稲田大学	5名
明治大学	3名
一橋大学	2名
信州大学	2名
	など

USTREAM視聴数

80名

2013年3月１７日現在

事業収支

￥218,313

5. 委員長メッセージ

2012 年度は、HEAD 研究会で若手の活動の場として生まれたフロンティア TF の船出でした。
『「七つの予言」その先の建築』と題した連続シンポジウムの開催を通じて、日本社会と建築を取り巻く産業の変革のゆくえと研究会が目指す方向性を、ともに考えることを目玉としました。
過去四回の開催を通じて、のべ６００名ちかくの参加者の方をお招きして会の活動に触れていただいています。

フロンティア TF として、2012 年 5 月の HEAD VISION QUEST で「U-３０新規会員数２００名増」との目標を掲げました。
私たちは学生や２０代の社会人という、時代の変化に敏感な世代との交流によって、建築とその周辺でおきている社会のニーズの変化をいち早く読み取ることができるのです。そのアンテナを存分に活かしながら、建築をとりまく産業の未来と、若者の新しい仕事のフィールドを生み出してくことに全力で取り組み、HEAD 研究会をもっと沢山の人達に知っていただく原動力にしたいと思っています。
2013 年度はこの目標を実現するためにフロンティア TF のさらなる挑戦と飛躍の年にしたいと思います。

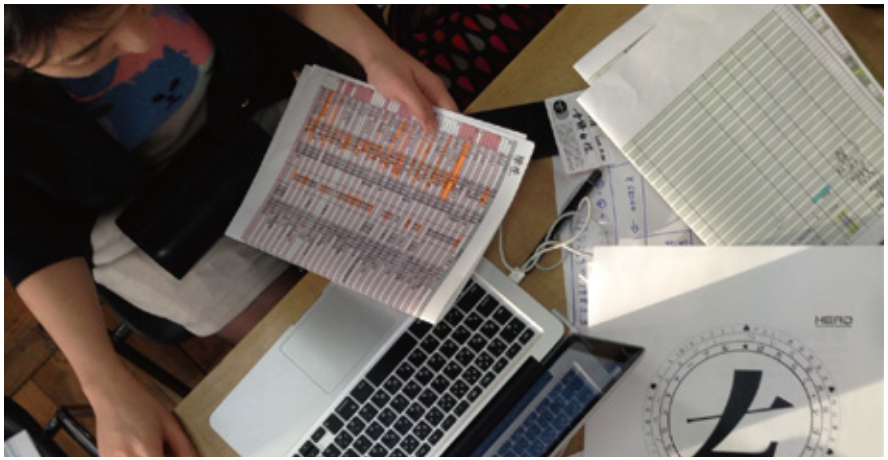
嶋田 洋平

６．登壇者コラム　「『七つの予言』、そのあとの進捗」

「僕の中では青木さんしかいないのです、来て下さい！」嶋田さんの野性的な嗅覚に基づいた、従う事以外は決して許されない " らいおん " 的オファー（笑）に巻き込まれ参加した第三回『小旦那は触覚を発達させ、自給自足の空間認識が領域を形作る』。松村先生と魅力的な予言の体現者たちとのトークセッションはとても楽しく刺激的でした。会場に響き渡った沢山の笑い声が、予言が示すその先の世界のワクワク感を何よりも物語っていたんじゃないかと思います。賃貸カスタマイズやDIY文化の台頭は「その先の建築」にとってはとても明るい未来だと思ってます。よりクリエイティブな未来。
「関根さんと青木さんが出会ったら必ず何か起こるよ！」嶋田さんの " らいおん " 的な予言は実現しました。
『小旦那たちの触覚はどんどん発達してるし、ますますそんな小旦那たちを増殖させたら暮らしは豊かになり世の中は楽しくなるんじゃないかな』今、ぼくはご一緒した学研ドゥーパ編集長の関根さんと本をつくってます。
まだ見ぬ小旦那たちの触覚を発達させるために。予定では夏頃には皆さんのお手元に。乞うご期待！フロンティアとして、この先の世界を、さらに楽しく豊かなものに。

第三回登壇者
メゾン青樹代表

7．学生レポート　企画・運営を通して



「七つの予言」、この不気味だけどちょっと愛くるしい呪文のような言葉を唱え続けた１年間、いままでみたこともない世界をみることができました。まず僕自身このような大きなイベントを少人数で、しかも学生主導！（汗）で企画運営したことがなかったので最初はトラブルの連続でした。メールの送り方や名簿の作り方、事前告知や会場の設営まで初めてだらけ。本番２週間前に会場を変更した際は、様々な方にご迷惑をかけながらなんとか開催できました。この他にもたくさん大変なこともあるのですが、自分を鍛えながら、楽しんで続けられたのは一緒に会を作り上げてきた学生の仲間がいたのとフロンティア TF や登壇者の方々から直接刺激を受けられたことです。ここでの出会いは今後の僕の人生においてとても重要なものになるんだということは、なんとなくわかります。嶋田さんの動物的嗅覚と気まぐれであつまった建築もとい日本の産業、生活を変えうる猛者たちの大きなパーティー、「七つの予言」に関われたことは僕たち学生メンバーにとって大きな財産になるでしょう。

僕自身この一連の企画運営をきっかけに、２０１３年春から会社を立ち上げるコトになりました。全国に「七つの予言」のうねり以上のものを引き起こしていきたいと考えています。

最後に関係者の皆様、本当に１年間有り難うございました。ご迷惑ばかりかけており、いつか皆さんに恩返しがしたいと考える今日この頃です。今後とも末永く、どうぞ宜しくお願いいたします。

原田 将太郎

フロンティアTF学生メンバー
千葉大学大学院

8.財務セクション　初回

■収入算出表			
項目	単価	数量	金額
参加費（シンポ）	¥1,000	40	¥40,000
参加費（懇親会）	¥1,000	35	¥35,000
協賛金	¥40,000	3	¥120,000
ゲストパネラー寄付	¥10,000	2	¥20,000
収入合計			**¥215,000**

■支出算出表			
項目	単価	数量	金額
シンポジウム会場費	¥50,400	1	¥50,400
懇親会会場費	¥800	110	¥88,000
ゲストパネラー謝金	¥30,000	2	¥60,000
ゲストパネラー謝金	¥10,000	3	¥30,000
UST加賀氏	¥40,000	1	¥40,000
広告費	¥80,640	1	¥80,640
雑費	¥17,896	1	¥17,896
支出（経費）合計			**¥366,936**

全体収支	**-¥151.936**

第二回

■収入算出表			
項目	単価	数量	金額
参加費（シンポ）	¥1,000	34	¥34,000
参加費（懇親会：学生）	¥500	32	¥16,000
参加費（懇親会：一般）	¥2,000	38	¥76,000
協賛金	¥40,000	4	¥160,000
ゲストパネラー寄付	¥10,000	1	¥20,000
収入合計			**¥296,000**

■支出算出表			
項目	単価	数量	金額
シンポジウム会場費	¥48,000	1	¥48,000
懇親会費：フード	¥52,500	1	¥52,500
懇親会費：ドリンク	¥18,999	1	¥18,999
ゲストパネラー謝金	¥30,000	1	¥60,000
ゲストパネラー謝金	¥10,000	3	¥30,000
UST加賀氏	¥40,000	1	¥40,000
広告費	¥80,640	1	¥80,640
雑費	¥17,896	1	¥17,896
支出（経費）合計			**￥231,499**

第二回収支	**￥26,305**

全体収支	**-￥125,631**

第三回

■収入算出表			
項目	単価	数量	金額
参加費（シンポ）	¥1,000	39	¥39,000
参加費（懇親会：学生）	¥500	21	¥21,000
参加費（懇親会：一般）	¥2,000	36	¥72,000
協賛金（リビタ）	¥40,000	1	¥40,000
協賛金	¥50,000	2	¥100,000
ドリンク売上	¥32,400	1	¥32,400
容器回収費	¥1,350	1	¥1,350
ゲストパネラー寄付	¥10,000	1	¥10,000
収入合計			**¥305,250**

■支出算出表			
項目	単価	数量	金額
シンポジウム会場費	¥72,000	1	¥72,000
懇親会費：フード	¥50,000	1	¥50,000
懇親会費：ドリンク	¥31,876	1	¥31,876
ゲストパネラー謝金	¥30,000	2	¥60,000
ゲストパネラー謝金	¥10,000	3	¥30,000
UST加賀氏	¥40,000	1	¥40,000
広告費	¥15,590	1	¥15,590
雑費	¥11,841	1	¥11,841
支出（経費）合計			**￥321,307**

第三回収支	**-￥16,057**

全体収支	**-￥140,238**

最終回

■収入算出表			
項目	単価	数量	金額
参加費（シンポ）	¥1,000	53	¥53,000
参加費（懇親会：学生）	¥500	23	¥11,500
参加費（懇親会：一般）	¥2,000	50	¥100,000
協賛金（リビタ）	¥40,000	1	¥40,000
協賛金	¥50,000	3	¥150,000
協賛金（非会員）	¥100,000	1	¥100,000
容器回収費	¥1,395	1	¥1,395
ドリンク売上	¥300	155	¥46,500
収入合計			**¥502,395**

■支出算出表			
項目	単価	数量	金額
シンポジウム会場費	¥48,000	1	¥48,000
懇親会費：フード	¥50,000	1	¥50,000
懇親会費：ドリンク	¥29,252	1	¥29,252
ゲストパネラー謝金	¥30,000	1	¥30,000
ゲストパネラー謝金	¥10,000	4	¥40,000
UST加賀氏	¥40,000	1	¥40,000
広告費	¥14,090	1	¥14,090
雑費	¥22,740	1	¥22,740
支出（経費）合計			**¥284,082**

最終回収支	**¥218,313**

全体収支	**¥66,075**

９. 協賛企業

初回

ジェイプリント株式会社
株式会社エコハウス
株式会社市萬

第二回

ジェイプリント株式会社
株式会社エコハウス
株式会社市萬
株式会社リビタ

第三回

株式会社リビタ
瀬戸建設株式会社
株式会社NENGO

最終回

株式会社クルーズ
瀬戸建設株式会社
日本化工機材株式会社
株式会社ネクスト
株式会社リビタ

１０. 組織概要

HEAD
Home & Environment Advanced Design

一般社団法人HEAD研究会
フロンティアTF

委員長

嶋田 洋平
らいおん建築事務所

副委員長

石丸 彰子
いしまるあきこ一級建築士事務所

副委員長

加藤 研介
プラステンアソシエイツ

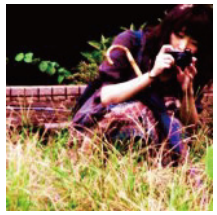
矢部 智仁
リクルート住まい研究所

水上 和哉
東京大学大学院

梶野 博文
明治大学大学院

原田 将太郎
千葉大学大学院

磯 圭一
千葉大学大学院



安藤 由佳
東京都市大学

齋藤 真琴
首都大学東京

USTREAM 技術者

加賀 誠人
Project92

学生スタッフ（全 23 名）

藤咲隼人	東京大学
斎藤慶喜	東京大学
越智拓人	工学院大学
石川理大	工学院大学
山田真哉	工学院大学
中川宙美	千葉大学
鶴海秀一郎	千葉大学大学院
穂坂彩乃	明治大学
粟野悠	東京大学大学院
須田大祐	東京大学大学院
嵯峨山瑛	千葉大学大学院
竹村由紀	東京大学
奈良岳	東京都市大学
金田有沙	首都大学東京
小林大輝	東京藝術大学
宮井楓	日本大学
小林祐太	千葉大学大学院
川村悠可	日本女子大学
徳永香	埼玉大学
荻野 高弘	千葉大学
岩渕愛子	立教大学
浦西幸子	東京大学大学院
宮永翔	明治大学大学院
樫本仁美	東京大学大学院

フロンティア TF アニュアルレポート２０１２

発行日　２０１３年３月末日

発行　一般社団法人 HEAD 研究会 フロンティアタスクフォース

編集長　原田 将太郎（千葉大学大学院）

編集　安藤由佳（東京都市大学）

磯 圭一 (千葉大学大学院)

委員長　嶋田 洋平

Frontier TF
ANNUAL REPORT 2012